

平成29年度
社会福祉法人天童市社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人天童市社会福祉協議会

～ 共にささえあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち ～

<http://www.tendo-shakyo.or.jp>

総 括

現在の社会経済情勢は、少子・高齢化の進行や人間関係の希薄化などにより、人々が直面する生活課題や福祉課題が多様化しています。

社会福祉協議会は、地域住民をはじめ、民生委員・児童委員や福祉行政関係者など、幅広い人びとにより構成され、福祉に関わる広範囲な事業を実施し、住民の生活課題や福祉課題等、さまざまなニーズに対応するために、地域の実情を踏まえながら事業に取り組んでいます。

平成27年度に設置された天童市生活自立支援センターの運営については、平成29年度で3年目を迎え、生活困窮者からの相談に対応し、課題の分析やニーズの把握、自立支援計画の策定を行い、住居確保給付金や福祉の制度等を活用した支援を実施しました。

また、介護予防の推進と地域包括支援センターの複数化後の対応として、地域包括支援センター間の連絡調整を密に行い、主任介護支援専門員会議や介護サービス事業所連絡会を開催しながら、コーディネート機能の強化を図ってきました。

介護保険事業所としては、健全経営に配慮しながら、利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるとともに、障がい者に係るサービスの強化により収益の向上を図りました。

災害発生時に備えるため、本会と公益社団法人天童青年会議所は、「災害ボランティアセンターの運営等に関する協定」を平成29年9月4日に締結し、人材の派遣や資器材等の調達を行うこと、災害ボランティアの育成やマニュアルの整備、情報共有を図ることを決めました。

さらに、平成28年度に実施した定款や諸規程の改正を受けて、ガバナンスとコンプライアンスの強化や事業運営の透明性を図るため、各種会議を開催して法人組織の適正な管理、運営に努めました。

天童市総合福祉センターの適正な管理運営についても、指定管理者制度に基づき、鋭意努力を重ねて参りました。

このように、平成29年度については、引き続き地域福祉を推進する中核組織としての重責を果たすために、地域社会福祉協議会や行政、地域住民、福祉事業者等との連携協力体制を強化しながら、『共にささえあい、安心して心豊かに暮らせる』福祉コミュニティの実現を目指して、本会の効率的な運営と積極的な事業展開に当たってきたところです。

重点項目

I 天童市生活自立支援センター（生活困窮者自立相談支援事業所）の運営

平成27年度から、生活困窮者の自立促進や尊厳の確保、生活困窮者の支援を通じた地域づくりを目的とする「生活困窮者自立支援法」が施行されました。

本会は、法に定められた必須事業である自立相談支援事業の委託を市から受けて、生活困窮者からの相談対応、課題の分析、ニーズの把握、自立支援計画の策定、住居確保給付金や福祉の諸制度を活用した支援に当たりました。

更に、生活困窮者支援を通じた福祉事務所やハローワーク、法テラス等の関係機関と連携を強化する運営会議や、民生児童委員等の福祉関係者の理解を深める周知活動に努めました。

II 介護予防の推進と地域包括支援センターの複数化後の取組み

高齢者に関する多様な問題に対処するため、組織の充実及び質の向上を図り、在宅介護支援センターや個々の事業所等と連携し、介護、医療の相談事業に取り組むとともに、介護予防事業、中でもロコモティブシンドロームの予防や普及啓発に努めました。

また、地域包括支援センターの複数化後においては、市主導で地域包括支援センター間の協議を重ねながら、担当区域により差異が生じることがないように努めました。

III 介護保険事業所の適正経営

居宅介護支援事業所及び訪問介護サービス事業所とも、介護保険事業の実施主体としての誇りと責任を持ち、健全経営に配慮しながら、各種研修への参加などによるサービスの質の向上に努め、利用者の立場に立ったサービスの提供を行いました。

その中では、特に、障がい者に係るサービスの充実強化に努め、併せて収益の向上を図りました。

IV 指定管理者制度対象施設の管理・経営

排水管や誘導灯、雨漏り等を修理するなど、良好な設備環境による適切な管理・経営に努めながら、利用者の要望に沿うとともに、経費節減に基づく効率的な運営を旨として、総合福祉センターの管理運営を行いました。

V 法人組織の管理・運営

経営組織のガバナンスとコンプライアンスの強化や事業運営の透明性の向上のため、理事会、評議員会及び評議員選任・解任委員会を開催し、法人組織の適正な管理、運営に努めました。

また、経費の節減等を行いながら、経営改善に努めました。

事業概要

I 地域福祉事業の推進

1 地域福祉ネットワーク活動

(1) 地域社会福祉協議会の支援・充実

地域福祉活動の効率的、組織的な運営を通し、住民自身がたすけあい、ささえあう「福祉コミュニティ」を実現することを目的とした地域社会福祉協議会の運営支援に努めました。

地域社会福祉協議会会議（3回）での情報交換や協議、地域社協の総会や行事等への参加、社協会費や共同募金収納の協力、歳末助けあい配分委員会への協力等、活動全般に協力しました。

1 地域社会福祉協議会会議議題

(1) 5月29日

- ア 平成29年度各種助成金・配分金等の交付予定について
- イ 地域社会福祉協議会運営助成金
- ウ 福祉推進員活動促進費
- エ いきいきサロン助成金
- オ 子育てサロン助成金
- カ 地域福祉・在宅福祉配分金
- キ 天童市福祉推進員の委嘱について
- ク 地域社会福祉協議会関連事業の予定について
- ケ 家屋補修事業
- コ 社会福祉功労者表彰
- サ 災害ボランティアセンター設置運営訓練
- シ 「いきいき・ふれあい健康福祉まつり」（福祉のまちづくり講演会）
- ス 社会福祉協議会費、日本赤十字社費の集金事務、手数料交付予定について
- セ 平成29年度地域社会福祉協議会会議の開催予定について
- ソ 天童市地域福祉計画の策定予定について

(2) 8月30日

- ア 社会福祉協議会費・日本赤十字社費の集金実績及び手数料の交付について
- イ 共同募金戸別募金助成金の交付申請手続について
- ウ 山形県共同募金会地域福祉・在宅福祉配分金の申請手続について
- エ 地域福祉関係事業（社会福祉功労者表彰・災害ボランティアセンター設置訓練・健康福祉まつり講演会・さわやか健康教室）実施予定
- オ 赤い羽根共同募金一般募金及び歳末たすけあい募金の戸別募金集金業務について
- カ 赤い羽根共同募金一般募金及び歳末たすけあい募金の配分について
- キ 居場所づくりの取り組みの現状と地域カフェ事業について

(3) 1月29日

- ア 赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい運動の実績報告について
- イ 日本赤十字社社費手数料の交付について

- ウ 共同募金戸別募金助成金の交付について
- エ 平成30年度地域社協関係助成金、配分金、手数料等の見込みについて
- オ 天童市福祉推進員の任期満了及び委嘱作業について
- カ 地域カフェ推進事業の経過報告について
- キ 天童市地域福祉計画の策定及び地域福祉活動計画の策定予定について
- ク 地域包括支援センター・生活自立支援センターの近況について

2 地域社会福祉協議会の共通活動

- (1) 福祉推進員活動の支援
- (2) いきいきサロン活動・地域カフェ推進事業
- (3) 共同募金・歳末たすけあい運動の協力
- (4) 社協会費・日赤社費収納協力
- (5) 福祉活動の啓発・情報提供
- (6) 福祉関係機関との連絡・調整

3 地域社会福祉協議会の自主活動（抜粋）

高齢者いきいき講座、子育て支援講座、子育てサロン、除雪ボランティア、役員・事務局・理事研修会、住民福祉研修会、広報誌発行、高齢者の集い、介護者の集い、手作り弁当宅配、小学生の福祉体験学習他

(2) 天童市福祉推進員活動の充実

地域住民の立場から、自治会長や民生児童委員と連携して高齢者や障がい者等の見守り、声かけ、住民の地域福祉ネットワークづくりを行う天童市福祉推進員の改選年度にあたり、市内に335名の方を委嘱して活動を支援しました。

また、福祉推進員の情報交換や研修を担う市内13地域の「福祉推進員連絡会」では各地域社協と連携して研修活動、地域福祉事業を実践しました。

1 天童市福祉推進員委嘱状況（335名）

天童南部47名、天童中部79名、天童北部37名、成生22名、蔵増18名、寺津14名、津山26名、田麦野3名、山口18名、高嶺22名、長岡29名、干布15名、荒谷5名

2 天童市福祉推進員の共通活動

- (1) 見守り、声かけ、話し相手に関する事
- (2) 安否の確認、緊急時の連絡等に関する事
- (3) たすけあい、ささえあいの機運づくり等に関する事
- (4) 地域福祉事業等への参加・協力に関する事
- (5) その他地域福祉の推進に関する事

3 各地域福祉推進員連絡会の活動（抜粋）

包括支援センター・生活自立支援センター・行政職員による研修会、認知症サポーター養成講座、介護保険施設・障がいサービス事業所・子育て支援施設・他社協の視察研修、自治会長、民生児童委員との意見交換、地域社会福祉協議会事業への参加・協力

(3) 「いきいきサロン」事業の普及・充実

高齢者や障がい者等、自宅で閉じこもりがちな方々の社会参加、健康増進の場であるいきいきサロンの啓発を図り、自治会や民生児童委員、福祉推進員等の支援を得て、59ヶ所で運営を行いました。さらに、一人暮らし高齢者の孤立・閉じこもり防止のための「一人暮らし高齢者激励会事業」への取組みを進めました。

また、市社協事務局では、各種講師の紹介や保険加入等の事務的支援、連絡会議と研修会開催等各サロンの運営支援に努め、市全域での実施を目標として未開設地域への啓発、情報提供等の支援を行いました。

1 いきいきサロン開設状況（59ヶ所）

(1) 町内会単位（54ヶ所）

三日町、南小畑、南町、上北目、田鶴町、五日町、久野本東2区、久野本東3.4区、久野本東7区、久野本東9区、久野本東10区、久野本東12.13区、久野本東16区、久野本会、糠塚、柏木、泉町、東本町、老野森、綿掛、小路、東交り江、本町、乱川、北久野本1丁目、北久野本2丁目、北久野本3丁目、北久野本4丁目、北久野本5丁目、天童原、大清水、大町、西交り江、今町、向原、成生、小関、蔵増北部、矢野目、蔵増南、温泉、寄的、若松、道満、金谷、高揃北、清池、楯之内、にれの木団地、高揃1.2、石倉、上荻野戸、原町、八千代台

(2) 市立公民館単位（5ヶ所） 寺津、田麦野、長岡（2ヶ所）、荒谷

2 一人暮らし高齢者激励会実施いきいきサロン（59ヶ所）

3 各いきいきサロン活動（抜粋）

- (1) 健康づくり ロコトレ活動、健康指導、血圧測定、音楽療法、体操教室
- (2) 趣味活動（専門ボランティア等の指導） 手芸、絵手紙、昔語り会、落語、交通安全講話
- (3) 各種行事等 茶話会、会食交流会、花見、芋煮会、クリスマス、新年会等
- (4) その他の事業 世代間交流、日帰りバス旅行、地域行事への参加

4 いきいきサロン活動への支援

(1) いきいきサロン連絡会議の開催

ア 日時 3月2日

イ 内容 「地域カフェ推進事業の概要説明」「Tendo すこやか My 進事業の概要説明・健康体操の実技指導」「いきいきサロン活動発表」等

- (2) 各種講師紹介、保険加入、福祉バスの利用支援（年間随時）
- (3) 開設・運営の打ち合せ、協議への参加協力、情報提供（年間随時）
- (4) 自治会、民生児童委員、福祉推進員に対する啓発・資料発送（1月）

(4) 地域カフェ推進事業の実施

平成29年10月より、市の委託を受けて、介護保険総合事業の地域介護予防活動支援事業の枠組みにより、各地域に高齢者を中心とする集いの場を設け、交流及び介護予防の機会を提供する「地域カフェ推進事業」を実施しました。

地区（市立公民館区域）を拠点に、月1回以上の集いの場を開催、地区外の高齢者の参加も可能とすることで、町内会での開催を中心とした「いきいきサロン」事業との相乗効果を図りました。

- 1 地域カフェ推進事業開設地域と主な内容
 - (1) 田麦野「すみれ会」(スリッパ卓球、茶話会)
 - (2) 寺津「うたごえ喫茶」(懐メロを歌う、茶話会)
 - (3) 蔵増「くら」(喫茶、健康体操)
 - (4) 天童中部「くらつ川」(歌唱、軽体操、喫茶)
 - (5) 天童北部「いるばある」(喫茶、歌唱)
 - (6) 山口「お茶のみ処」(喫茶)
- 2 地域カフェ推進事業への支援活動
 - (1) 開設時準備作業への協力(打合せへの参加他)
 - (2) 開設日時の市報掲載への協力
 - (3) 保険加入支援・講師等の紹介

(5) 子育て支援事業の実施

「母子寡婦福祉連合会」や「地域社会福祉協議会の子育てサロン」と協力しながら、親子の集いを開催、子どもたちの遊びの場づくりや親同士のコミュニケーションの場づくりに努めました。

- 1 母子寡婦福祉連合会共催事業
 - (1) 親と子のクリスマスパーティー
 - ア 日時 12月10日
 - イ 内容 バイキング昼食会・ゲーム・ケーキ作り
 - ウ 参加者 53名(子ども18名、その他35名)
 - (2) ままカフェ交流会
 - ア 日時 7月30日・10月15日・1月21日
 - イ 内容 前森高原にてソーセージ作り、バーベキュー、芋煮会、茶話会等
 - ウ 参加者(子ども24名、ボランティア10名、その他42名)
- 2 子育て支援活動への助成
 - (1) 長岡地域社会福祉協議会子育てサロン「長岡りんごっこ」への助成
 - ア 日時 毎月第2、第4木曜日開催(年間24回)
 - イ 内容 読み聞かせ、季節行事、遠足、お誕生会等
 - (2) 高掬地域社会福祉協議会子育てサロン「おひさま」への助成
 - ア 日時 毎月1回水曜日開催(5月～1月)
 - イ 内容 読み聞かせ、お誕生会、親子体操、子どもの食事の話等
- 3 子どもの学習支援教室

天童市在住の小中学生に対する学習支援を目的に、山形県退職公務員連盟東村山支部と共催して、学習支援教室を開催しました。

 - (1) 夏休み学習支援教室(本市在住で学習に不安がある児童対象)
 - ア 日時 8月1日・8月17日 午前9時～12時
 - イ 参加児童 19名・13名
 - (2) 冬休み学習支援教室(本市在住で学習に不安がある児童対象)
 - ア 日時 12月26日 午前9時～12時
 - イ 参加児童 15名

2 社会福祉啓発と福祉人材の育成

(1) 社会福祉協議会だより発行

社会福祉協議会の趣旨を伝え、地域福祉活動を啓発するため、地域話題を取り入れながら、より分かりやすく、充実した誌面づくりに努めました。

1 社会福祉協議会だより

(1) 165号（6月15日発行）

子育てサロン開設、事業計画・収支予算、評議員・選任解任委員紹介、福祉推進員新任者紹介、訪問介護員募集、ささえあい相談所他

(2) 166号（10月1日発行）

災害協定締結、共同募金・歳末たすけあい募金お願い、介護サービス事業所紹介、さわやか健康教室案内、健康福祉まつり案内、地域社協活動紹介他

(3) 167号（1月15日発行）

バリアフリー教室、新年会長挨拶、福祉功労者表彰紹介、ボランティア紹介・生活福祉資金案内、地域包括支援センター案内他

(4) 168号（3月15日発行）

社会福祉法人情報交換会、共同募金実績報告、生活自立支援センター案内
地域カフェ推進事業案内、同好クラブ案内他

2 会費集金用チラシ（7月発行） 事業内容、予算・決算状況

(2) 「いきいき・ふれあい健康福祉まつり 2017」の企画・開催

福祉や医療の関係団体、市や本会職員による事務局会議を開催して、企画立案を行い、健康センター及び総合福祉センターを会場に市民の健康と福祉の祭典にふさわしい、誰もが楽しく参加できる多様なコーナーを開設しました。

1 日時 10月7日（土） 5日（木）～6日（金）は文化祭のみ開催

2 会場 市総合福祉センター・市健康センター

3 内容

(1) 市総合福祉センター会場 開会式（社会福祉功労者表彰）及び福祉のまちづくり講演会、マッサージ体験、縁日広場、文化祭、福祉団体・ボランティア紹介コーナー

ア 講演 演題「人と人とのつながりから広がる安心社会」

イ 講師 支え合いのしくみづくりアドバイザー 河田珪子 氏

(2) 市健康センター会場 ヘルスチェックコーナー及び薬の相談コーナー、大腸がんクイズラリー、食生活改善コーナー、子どもの遊びの広場

4 参加人数 延1,050名（福祉センター会場）

(3) 社会福祉功労者表彰の実施

社会福祉の分野で顕著な貢献をされた個人・団体へ感謝を表し、その功績をたたえるため、審査会での検討を経て、健康福祉まつり開会式の機会に表彰を行いました。

- | | | |
|-----|--|-------|
| 1 | 天童市社会福祉功労者表彰審査会 | 8月29日 |
| 2 | 天童市社会福祉功労者表彰期日 | 10月7日 |
| 3 | 社会福祉功労者表彰受賞者 | |
| (1) | 個人 4名
鞍掛彰秀 滝口由美 長岡勝志 細矢時子 | |
| (2) | 団体 3団体
セイフティ・モニターてんどう 天童のとんと昔を語る会
隊友ボランティア | |

(4) ふれあいまちづくり講座開設

いきいきサロン等の福祉活動や小中学校での福祉教育を充実させるため、専門資格や特技を持っている講師の登録、派遣を行いました。また、広報誌に掲載し、講座の周知や講師の人材発掘に努めました。

- | | | | |
|---|------|--|------|
| 1 | 登録講師 | 個人・団体 | 34講師 |
| 2 | 内容 | 健康講話、音楽療法、点字・手話指導、折り紙、絵手紙、軽体操、昔語り、マジック、大道芸、楽器演奏、なつめろ、編み物、パソコン、ツボ講座 | |
| 3 | 派遣実績 | いきいきサロン、地域社協、小学校、老人クラブ等 47件 | |

(5) 福祉のこころ実践校事業の実施

児童生徒の社会福祉・ボランティア活動への関心を高めるため、市内の小中学校を「福祉のこころ実践校事業」協力校に指定し、各学校との連携・協力のもと、地域ぐるみの福祉教育活動を展開しました。

- | | | | |
|-----|--|-------------------------|----------------|
| 1 | 福祉のこころ実践校活動 | 14校 | (小学校12校、中学校2校) |
| | 地域の福祉施設での交流及び高齢者・障がい者疑似体験、共同募金活動、地域行事のボランティア活動、高齢者等との世代間交流 | | |
| 2 | 小学校、中学校総合学習への対応 | 山形運輸支局主催の交通バリアフリー教室への協力 | |
| (ア) | 日時 | 11月9日 | |
| (イ) | 場所 | 天童駅 | |
| (ウ) | 対象 | 市立津山小学校5年生 | |

3 ボランティア活動の育成

(1) ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談対応や既存のボランティア団体への支援、情報提供を継続するとともに、ボランティア講習会の開催や社協だよりへのボランティア関連記事掲載により、幅広い市民層に対してボランティア活動の啓発を行いました。

- | | | |
|-----|---------------|--------------------|
| 1 | ボランティア登録 | 11個人・54団体 |
| 2 | ボランティア相談対応 | |
| (1) | 周知及び活動依頼 | 9件 (ボランティアの参加協力4件) |
| (2) | 活動希望 (活動先の紹介) | 6件 |

- (3) ボランティア団体への支援
 - (4) ボランティア団体活動費助成事業の実施 4件
 - (5) ボランティア室の設置、ロッカー貸出
- 3 市民へのボランティア活動周知及び啓発 「いきいき・ふれあい健康福祉まつり 2017」 ボランティアコーナーへ11団体参加

(2) 介護ボランティア支援事業の実施

本格的な高齢社会を迎える中、高齢者が取り組む介護ボランティア活動にポイント制を導入することにより、より多くの高齢者にボランティア活動を実践していただき、高齢者の地域貢献や社会参加の促進、健康の保持や介護予防を図りました。

- 1 登録福祉施設 16ヶ所
 - (1) 特別養護老人ホーム明幸園
 - (2) 特別養護老人ホーム清幸園
 - (3) 特別養護老人ホームあこがれ
 - (4) 介護老人保健施設あこがれ
 - (5) 介護老人保健施設ラ・フォーレ天童
 - (6) 通所介護事業所つるかめ、となりのつるかめ
 - (7) 通所介護事業所、認知症対応型共同生活介護サポートハウスふぁみりー
 - (8) 通所介護事業所くわのまちデイサービス
 - (9) 認知症対応型共同生活介護ハートステーション西原
 - (10) 介護付有料老人ホームソーレ天童
 - (11) 特別養護老人ホームさくらホーム天童
 - (12) 地域密着型特別養護老人ホームきらめきの里
 - (13) グループホーム、ライフステーション寺津
 - (14) 小規模多機能いこいのつるかめ
 - (15) 認知症対応型共同生活介護グループホームつるかめ
 - (16) 通所介護事業所福祉のひろば
- 2 活動登録者 29名（男性19名・女性10名）
- 3 活動内容 話し相手、相談相手、趣味活動指導、園芸活動、演芸披露

(3) 災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

平成23年度に作成した災害ボランティアセンター設置マニュアルをもとに、行政や県社協、地域社協、青年会議所、NPO等と協力して、有事に備えて災害ボランティアセンター立上げまでの協議やボランティア活動支援の訓練を実施しました。

- 1 事前打合
 - (1) 期日 9月5日
 - (2) 参加者 11名（青年会議所、NPO法人ふれあい天童、隊友ボランティア、天童南部地域社会福祉協議会、市危機管理室、山形県社会福祉協議会）
- 2 実施訓練
 - (1) 期日 10月1日（天童市総合防災訓練において実施）
 - (2) 場所 天童市立天童南部小学校グラウンド

(3) 訓練内容

ア 設置訓練

- (ア) 本部からの情報収集・伝達
- (イ) マニュアルや被害想定を基に組織編成や人員配置等を検討
- (ウ) 災害ボランティアセンターの立上げ

イ ボランティアオリエンテーション

- (ア) 災害ボランティアセンターとは
- (イ) ボランティアの心得について

ウ 運営訓練

- (ア) 受付班
- (イ) マッチング班
- (ウ) 報告受付班
- (エ) ニーズ班

エ 災害ボランティアセンターの周知訓練

- (4) 参加協力者 33名（青年会議所、NPO法人ふれあい天童、隊友ボランティア、天童南部地域社会福祉協議会、山形県社会福祉協議会、市市長公室まちづくり推進係、市社会福祉課調整係、天童高等学校生徒等）

II 生活困窮者自立相談支援事業・各種相談援助事業の実施

1 天童市生活自立支援センター（生活困窮者自立相談支援事業所）の運営

平成27年度から、生活困窮者の自立促進や尊厳の確保、生活困窮者の支援を通じた地域づくりを目的とする「生活困窮者自立支援法」が施行されました。本会は法に定められた必須事業である自立相談支援事業の委託を受けて、生活困窮者の相談対応、課題の評価・分析、ニーズの把握、自立支援計画の策定、住居確保給付金や諸福祉制度を活用した支援にあたりました。

さらに生活困窮者支援を通じた福祉事務所やハローワーク、法テラス等の関係機関と連携を強化する運営会議の開催や、民生児童委員等の福祉関係者のネットワークを構築する周知活動に努めました。

1 自立相談支援事業

- (1) 新規相談件数 122件
- (2) プラン策定件数 16件
- (3) 相談者

本人、行政（社会福祉課、保険給付課健康課、市民相談室）、民生委員、医療機関、ハローワーク、他市町村生活自立支援センター、地域包括支援センター、高齢者介護サービス事業所、家族・親族、ひとり親家庭応援センター、市議会議員、社協（生活福祉資金償還滞納世帯）等

(4) 相談者の年齢別

- ア 10～20歳代 8件
- イ 30歳代 19件

- ウ 40歳代 26件
- エ 50歳代 21件
- オ 60歳代 18件
- カ 70歳以上 12件
- キ 不明 18件

(5) 支援実績

- ア 電話相談、連絡 270件
- イ 訪問、同行支援 61件
- ウ 面談 258件
- エ 他機関との電話紹介、協議 305件

(6) 支援調整会議

プラン作成時、再プラン作成時、終結の判断時、プラン中断の決定時、に開催する会議であり、プランの適切性の協議、支援提供者によるプランの共有、プランの終結時等の評価、社会資源の状況の把握と創出に向けた検討を行いました。

- ア 開催回数 7回

- イ 開催期日 5月11日・6月14日・7月27日・8月29日・10月16日・11月30日・1月11日

(7) 運営会議

各関係機関との連携をはかるため、生活困窮者自立支援法及び制度概要についての説明、生活自立支援センターの運営実績について説明し、生活困窮者支援に関する情報交換、今後の連携のあり方や必要な施策の意見交換を行いました。

- ア 開催日時 3月9日

- イ 参集者 13名

ハローワーク、法テラス山形、やまがた若者サポートステーション、天童商工会議所、秋野病院、天童市学童保育連絡協議会、天童市（納税課納税係、社会福祉課障がい支援係、保険給付課介護支援係、健康課市民健康係、子育て支援課家庭支援係）

- 2 住居確保給付金 申請3件（支給3件）

2 各種相談援助事業の実施

(1) 福祉サービス利用援助事業の実施

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等、判断能力が十分でない方や日常生活に不安のある方が、安心して自立した生活を送れるよう、他機関・他制度と調整しながら、金銭管理、通帳の預かり等の援助、相談事業を行いました。

- 1 利用者 18名
 - (1) 高齢者 9名
 - (2) 知的障がい者 2名
 - (3) 精神障がい者 7名

- | | | | |
|---|----------|---|--------------------|
| 2 | サービス提供件数 | 188回 | (生活支援員4名、専門員1名で対応) |
| 3 | 相談援助 | 507回 | (専門員1名で対応) |
| 4 | 新規相談 | 18件 | |
| 5 | 支援内容 | 通帳等預かりや生活費の払出、金銭等に関わる相談支援、福祉サービス利用料等の支払いや口座振替等の手続 | |

(2) 「生活福祉資金」「たすけあい資金」の貸付・償還指導

主に低所得世帯の支援策として、安定した生活の実現を目的に、民生委員や行政と連携しながら、生活費、修学費用等の貸付を行いました。

また、借受人の順調な償還を図るため、文書や電話での連絡に加え、相談会の開催や自宅訪問により生活状況把握や償還指導を強化しました。

- | | | |
|-----|-------------------|-------------------|
| 1 | 生活福祉資金貸付状況 | |
| (1) | 相談 | 137件 |
| (2) | 申請 | 20件 |
| (3) | 貸付 | 20件 |
| 2 | 生活福祉資金償還状況 | |
| (1) | 償還完了 | 12件 |
| (2) | 延貸付件数 | 154件 |
| ア | 償還開始前 | 38件 |
| イ | 順調償還(直近で滞納回数0~3回) | 50件 |
| ウ | 滞納 | 66件 |
| (ア) | 生活状況把握 | 59件 |
| (イ) | 行方不明 | 7件 |
| (3) | その他 | |
| | 市外転居により県社協取り扱い | 2件 |
| 3 | 償還指導 対象 | 38件 |
| (1) | 償還面接相談会 | 1件(2月28日) |
| (2) | 面接日変更 | 7件 |
| (3) | 訪問 | 24件(平成30年4月に訪問予定) |
| (4) | 電話 | 6件 |
| 4 | たすけあい資金貸付状況 | |
| (1) | 貸付 | 21件 |
| (2) | 償還完了 | 21件 |
| (3) | 延貸付件数 | 21件 |

(3) ささえあい相談所の運営

法律・生活福祉・ボランティアの各種相談窓口を開設するとともに、市民からの多様な相談に対応できるよう、市民相談室他専門機関との連携を図り、機能の充実と周知を進めました。

- | | | | |
|---|------|------|----------------------|
| 1 | 法律 | 40件 | (債務、金銭の貸借、離婚、相続、調停等) |
| 2 | 生活福祉 | 137件 | (福祉資金、権利擁護、福祉制度等) |

(4) 避難者生活相談支援事業の実施

東日本大震災の影響により、山形県内に避難されている避難者の方々の安定した日常を確保するとともに、円滑な帰還や定住、生活再建を支援するため「避難者生活支援」事業に取り組みました。

山形県社会福祉協議会の委託を受け、2名の相談員が避難者の方々の地域での孤立防止及び社会参加の機会、仲間づくりを目的に、「訪問活動」「つどいの場づくり」を展開しました。また帰還や定住、生活再建等に向けた情報収集、情報提供及び各種関係機関との連携をはかり生活再建を支援しました。

1 訪問活動実績

- (1) 訪問回数 358回
- (2) 面接回数 191回
- (3) 訪問対象世帯 29世帯

2 避難者の集い (ちえっと寄れ茶〜) 開催実績

- (1) 開催実績 5回 延52名 (大人48名)
 - ア 4月20日 10名
 - イ 7月14日 11名
 - ウ 9月21日 6名
 - エ 12月21日 14名
 - オ 2月22日 11名
- (2) 内容 地元のお菓子と飲み物を用意してお茶会を楽しむ

3 共同作業や旅行を通じた仲間づくり 開催実績

- (1) 開催実績 7回 延73名 (大人68名・子ども5名)
 - ア 5月25日 11名
 - イ 6月20日 11名
 - ウ 8月18日 5名
 - エ 10月19日 11名
 - オ 11月7日 10名
 - カ 1月18日 15名
 - キ 3月22日 10名
- (2) 内容 よもぎのおはぎ作り、酒田日帰り旅行、餃子の皮でピザづくり
軽体操、金山旅行、元気になるツボ押し講座、チーズケーキづくり

4 関係機関との連携・協力

- (1) 福島県避難者支援課駐在員 (随時)
- (2) 山形県復興・避難者支援室 (随時)
- (3) 天童市危機管理室 (月1~2回)
- (4) 地域包括支援センター (随時)
- (5) 生活自立支援センター (随時)
- (6) 全国有機農法連絡会 (支援米、お土産の協力)

Ⅲ 共同募金活動

1 一般募金・歳末たすけあい運動への協力

山形県共同募金会天童市共同募金会として積極的な共同募金運動を展開しました。活発な広報活動の結果、一般世帯や法人、学校、職域などの多くの方々からの理解と御協力を得ることができました。

1	一般募金実績	8,610,921円	18,347件
(1)	戸別募金	7,218,845円	16,112件
(2)	街頭募金	4,281円	2件
(3)	学校募金	146,765円	9件
(4)	法人募金	997,000円	153件
(5)	職域募金	223,597円	2,069件
(6)	その他	20,433円	2件
2	義援金実績	10,000円	2件
(1)	大分県豪雨災害義援金	5,000円	1件
(2)	平成29年7月5日からの大雨災害義援金	5,000円	1件
3	歳末たすけあい運動実績	4,954,800円	16,160件
(1)	戸別募金	4,846,600円	16,158件
(2)	篤志寄付金	108,200円	2件

2 歳末たすけあい運動の配分

歳末たすけあい配分委員会担当者会議において、要支援世帯や地域福祉事業等への適正な配分のあり方等を検討し、各地域の配分対象基準の平準化や適正配分を実施いたしました。

1	歳末たすけあい運動配分実績	4,954,800円	871件
(1)	要支援世帯	1,503,000円	336件
(2)	在宅の寝たきり老人	82,000円	9件
(3)	単身老人	578,000円	82件
(4)	老人夫婦世帯	147,000円	16件
(5)	一人親家庭	838,000円	150件
(6)	在宅の長期療養者	95,000円	13件
(7)	在宅の重度障がい者	132,000円	17件
(8)	準要保護家庭児童生徒	1,135,000円	204件
(9)	各地域福祉事業	182,600円	11件
(10)	施設配分金	50,000円	1件
(11)	市社会福祉協議会地域福祉事業	58,200円	1件
(12)	その他	154,000円	31件
2	歳末たすけあい配分委員会担当者会		
	期日	10月2日	

- 3 歳末たすけあい配分委員会
1 2月6日～8日 13地域毎に開催
- 4 歳末たすけあい配分委員会委員
地域社会福祉協議会、民生委員・児童委員、町内会、福祉推進連絡会、婦人会、小学校、中学校、市立公民館他

IV 天童市地域包括支援センター中央の運営

1 総合相談支援事業

(1) 総合相談・支援体制の充実

高齢者本人や家族等の相談内容に合わせ、関係機関との連携を図り、ワンストップサービスを意識した相談支援に努めました。

- 1 相談件数 延1, 558件
 - (1) 介護保険関係、ケアマネ紹介及び申請代行 593件
 - (2) 医療との連携及び退院支援について 173件
 - (3) 困難事例（ア～キ） 452件
 - ア 認知症高齢者世帯 164件
 - イ 精神・知的・身体障害者等家族世帯 144件
 - ウ 経済的困難 48件
 - エ 家族・親戚からの支援困難 5件
 - オ 支援受入拒否 82件
 - カ 地域からの孤立 4件
 - キ 家族の介護不足 5件
 - (4) 虐待 26件
 - (5) 虐待の可能性 12件
 - (6) 成年後見人制度の活用、財産及び遺言関係 60件
 - (7) 消費者被害 6件
 - (8) その他 236件
- 2 受付形態別件数 986件
 - (1) 電話 518件
 - (2) 訪問 231件
 - (3) 来所 237件

(2) 地域におけるネットワークの構築

地域社会福祉協議会の研修会及び民生委員定例会への参加等、地域における関係者との連携強化を図り、地域の高齢者の見守り活動に係る意識啓発に努めました。

- 1 天童市在宅介護支援センター連絡会（月1回）への参加
- 2 グループホーム等運営推進会議（4箇所2箇所1回）への参加
- 3 地域密着型特別養護老人ホーム運営推進会議（2箇所2箇所1回）への参加
- 4 地域密着型通所介護運営推進会議（2箇所6箇所1回）参加

(3) 包括支援センターニュース発行の充実

消費者被害の防止、地域の福祉力向上を目的に、民生委員、福祉推進員、関係機関（行政、交番、駐在所、医療機関）、公共機関（行政窓口、公民館等）及び介護サービス事業所等に配布を行い広報活動に努めました。

天童市地域包括支援センターニュース

- (1) 30号（7月発行） 天童市の運動教室紹介、熱中症予防及び消費トラブル情報
- (2) 31号（10月発行） 天童市さわやか健康教室紹介、認知症サポーター養成講座及び消費者トラブル情報
- (3) 32号（3月発行） 地域包括支援センター活動報告及び消費者トラブル情報

(4) 地域支援事業申請に係わる支援及び調査等の代行業務

在宅介護や住み慣れた地域での高齢者の生活を支えることを目的に、福祉サービスの相談や申請代行、利用者調査、不在時の安否確認等を行い、担当エリアの地域支援事業申請に係るデータの入力及び管理を行いました。

- 1 乳酸飲料サービス利用者 367名
- 2 食の自立支援事業利用者 68名
- 3 紙おむつ支給事業利用者 488名
- 4 軽度生活援助利用者 269名

2 包括的・継続的マネジメント事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、包括的・継続的なケア体制を実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員、介護サービス事業者等の連携及び質の向上のための支援を行いました。

(1) 地域ケア会議の開催

個別の検討を中心としたケア会議の開催に努めました。

ケア会議等の開催 2回

(2) 主任介護支援専門員会議の開催

市内の居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員の資質向上と活動の支援を目的に、学習会や天童市介護支援専門員連絡会の運営についての検討を中心に会議の開催に努めました。

- 1 5月10日 「課題整理総括表の記入方法と評価表について」学習会
- 2 6月12日 「ケアマネ支援のための事例研究会」学習会
- 3 7月14日 「平成30年度天童市介護支援専門員連絡会及び主任介護支援専門員会議年間計画（案）」について
- 4 9月20日 「スーパービジョンの理解について」学習会
- 5 10月30日 「ケアマネ支援のための事例研究会」学習会
- 6 11月24日 「ケアマネジメントの基礎技術に関する実習の実習指導者と

して」学習会

7 12月15日 「介護保険と障がい者支援について」学習会

(3) 介護支援専門員連絡会の開催

主任介護支援専門員会議の検討内容を踏まえ、介護支援専門員連絡会の開催支援を行いました。

(4) 介護サービス事業所連絡会の開催

介護支援専門員との連携の強化を目的に、介護サービス事業所連絡会の開催を支援しました。

1 4月18日

(1) 内容

ア 第1部 新体制紹介及び平成28年度天童市自立支援型地域ケア会議成果報告と平成29年度の開催計画について

イ 第2部 「山形県自立支援型地域ケア会議普及事業の意義と目的について」

(2) 参加者 95名

ア 介護支援専門員 42名

イ 介護サービス事業所職員 53名

2 7月25日

(1) 内容 「天童市の認知症施策」「認知症初期集中支援チーム」について

(2) 参加者 70名

ア 介護支援専門員 32名

イ 介護サービス事業所職員 38名

3 9月6日

(1) 内容 「利用者支援における作業療法士と介護支援専門員との連携について」

(2) 参加者 介護支援専門員36名

4 10月24日

(1) 内容 「自立支援型ケアプランの作成」について

(2) 参加者 介護支援専門員36名

5 11月15日

(1) 内容 天童市・天童市東村山郡医師会との合同研修会

ア 訪問診療依頼の流れについて

イ 「認知症カフェ～その哲学と構造～」

(2) 参加者 109名

ア 介護支援専門員 31名

イ 介護サービス事業所職員 45名

ウ 医師会等 27名

エ 行政 6名

6 12月4日

- (1) 内容 「気づきの事例研究」(グループワーク)
 - (2) 参加者 介護支援専門員 36名
- 7 3月6日
- (1) 内容
 - ア 第1部 「平成30年度省令改正及び介護報酬同時改正」について
 - イ 第2部 「天童市自立支援型地域ケア会議」についての意見交換会
 - (2) 参加者 83名
 - ア 介護支援専門員 38名
 - イ 介護サービス事業所職員 45名

(5) 医師会との合同研修会の開催

医療と介護の連携強化を目的に、毎年天童市東村山郡医師会との合同研修会を定期開催しています。今年度は多職種連携を図り、地域で高齢者を支えていくため「在宅医療の相談・連携」「認知症カフェ」について研修会を開催しました。

- 11月15日
- (1) 内容 天童市・天童市東村山郡医師会との合同研修会
 - ア 訪問診療依頼の流れについて
 - イ 「認知症カフェ～その哲学と構造～」
 - (2) 参加者 109名
 - ア 介護支援専門員 31名
 - イ 介護サービス事業所職員 45名
 - ウ 医師会等 27名
 - エ 行政 6名

(6) 地域包括支援センター間の連絡調整

包括間の活動報告や困難事例等の情報共有を行い、差異のない支援ができるように努めました。

天童市地域包括支援センター合同ミーティング(月1回)への参加

(7) 生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置

当初予定になっていた、地域包括支援センターへの市からの委託はなくなりました。

3 権利擁護事業

高齢者が様々な困難を抱えても、住み慣れた地域で尊厳のある生活を維持し、安心して暮らすことができるよう、市、近隣住民、民生委員、介護支援専門員等の連携を図り、専門的・継続的な支援を行いました。また、エンディングノートを発行し、将来の備えのための意識啓発に努めました。

(1) 消費者被害の防止対策の推進

- 1 地域包括支援センターニュースによる啓発活動(年3回)

2 天童市消費生活センターとの連携（随時）

(2) 成年後見制度、福祉サービス利用援助事業の周知

寄せられた相談内容を精査し、対象となる高齢者の判断能力に応じた支援に努めました。精神・知的・認知症等の家族、身寄りのいない一人暮らしの方の相談対応を行いました。

成年後見人制度申立支援 3件

(3) 虐待通報への対応

虐待の疑いのある相談内容を行政担当者に連絡するとともに、対応について協議をし、一時的な分離などの緊急対応を行いました。また、虐待等の通報の受付、内容の確認、実態把握の迅速化を目指し対応しました。

4 認知症施策の推進

市の委託を受けた認知症地域支援推進員が、権利侵害を受けやすい認知症高齢者対策として、認知症についての住民理解の促進に努めました。また、医療機関や地域の支援機関と連携を図り、認知症の人が住み慣れた環境で安心して暮らし続けることができるよう支援しました。

(1) 認知症サポーター養成講座

認知症の方が住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する意識啓発に努めました。

認知症サポーター養成講座

- (1) 6月27日 津山地域福祉推進員
- (2) 9月7日 市立天童第四中学校2年生
- (3) 12月7日 山形県立天童高等学校2年生
- (4) 2月22日 市立天童第二中学校2年生
- (5) 3月27日 山口地域

(2) 認知症初期集中支援チームとの連携

月1回、認知症初期集中支援チーム会議に参加し、認知症高齢者が適切な医療や介護サービス利用につながるよう、検討、支援を行いました。

(3) 認知症カフェの運営

認知症に係るすべての方を対象に認知症の不安や相談等を気軽にできる場及び情報交換の場として天童市の「あったかフェテンドウ」の運営協力支援に努めました。

(4) 認知症事前登録申請・調査代行

認知症等により、徘徊または徘徊するおそれのある高齢者及びその家族を支援することを目的とした天童市の認知症事前登録事業への協力支援及び広報活動に努めました。

5 介護予防・日常生活支援総合事業

65歳以上の方々を対象に、その置かれている環境や心身の状況に応じて、必要性に合わせた多様なサービスが提供されるように努めました。

(1) 介護予防ケアマネジメント

要支援に認定された方及び基本チェックリストで総合事業対象者に判定された方を対象として自立支援を目的に、適切なサービスが提供されるようケアマネジメント（ケアプラン作成）を行いました。

- | | | |
|---|---|----------------------------|
| 1 | 介護予防ケアマネジメントA（現行型） | 1,682件（本会1,499件
委託183件） |
| | ※ 現行型は通所介護、訪問介護のみ利用 | |
| 2 | 介護予防ケアマネジメントA（通所サービスC） | 12件（委託1件） |
| | ※ 通所サービスCは通所介護事業所、ラ・フォーレ天童のぞみで実施 | |
| 3 | 介護予防ケアマネジメントA（コツコツ貯筋運動教室） | 72件 |
| 4 | 介護予防ケアマネジメントB（元気ゆー湯温泉教室） | 30件 |
| | ※ コツコツ貯筋運動教室、元気ゆー湯温泉教室はラ・フォーレ天童のぞみ
で実施 | |

(2) 一般介護予防事業

一般市民及び高齢者の介護予防を意識した講座内容を企画し、さわやか健康教室の運営に努めました。

- | | | |
|---|------|---------------------|
| 1 | 回数 | 10回 |
| 2 | 参加者 | 285名 |
| 3 | 内容 | |
| | (1) | 椅子に座って簡単ヨガとリラックス呼吸法 |
| | (2) | 体を動かして認知症予防 |
| | (3) | 災害への備え |
| | (4) | 認知症予防は食事から |
| | (5) | 音楽で心にエネルギーを |
| | (6) | みんなで楽しく健美操 |
| | (7) | お口のケアで脳を活性化 |
| | (8) | 心の健康 |
| | (9) | 成年後見制度を理解しよう |
| | (10) | 誰でも簡単！痛み解消ストレッチ！ |

6 指定予防支援事業

要支援状態であっても、その悪化をできる限り防ぐことを目的に、より効果的なサービスの利用のためのケアプラン作成を行いました。

(1) 給付管理の適正化

要支援1・2の認定を受けた方と家族と相談し自立に向けた目標を設定し、適切な介護予防プランの作成・評価に努めました。

(2) 業務委託環境の整備

要支援1・2の認定を受けた方の心身の状況を確認し、要支援から要介護状態へ移行する可能性の高い方については、継続性の観点から居宅介護支援事業所へ委託を行い、適正な予防プラン作成の支援に努めました。

予防プラン作成及び委託件数 1, 597件

(1) 本会 1, 019件

(2) 委託 578件

7 実習生の受入れ

将来、医療・福祉分野で活躍しようとする学生を中心に、地域包括支援センターの業務に対する理解と人材育成を目的として受け入れを行いました。

1 東北福祉大学社会福祉学部社会福祉学科社会福祉士実習生 1名

2 県立保健医療大学保健医療学部看護学科実習生 2名

V 介護サービス事業所運営

1 天童市居宅介護支援事業所の運営

(1) 介護保険制度に基づく指定居宅介護支援事業の実施

法令の定めに基づき、要介護者や要支援者のケアプラン作成における適切な件数を遵守し、特定居宅介護支援事業所の指定の維持を図り、質の高い支援の提供と業務管理体制の整備に努めました。

1 居宅介護支援 1, 003件

2 予防介護支援・総合事業 146件

(2) 介護保険に関する各機関との連絡調整及び手続代行

病院からの退院や施設から退所されて在宅に戻る利用者に対して、在宅生活に必要な環境の整備や相談体制により円滑な移行を目指し、地域包括支援センターをはじめとする関係機関との連携強化、各種研修会に参加し、利用者へのより良い支援に努めました。

1 事業所内会議の実施 週1回

2 打合わせ 全日

3 研修会への参加 21回

(3) 要介護認定調査事業

介護認定の円滑な更新を目指し、担当する利用者の認定更新申請代りを適切に行うとともに、利用者本人の状況を正確に反映する認定調査に努めました。

- | |
|------------|
| 1 天童市内 84件 |
| 2 市外 2件 |

(4) 実習生の受入れ

介護支援専門員実務研修受講者にケアマネジメントの実践現場や要介護者の生活の実態を知る事を目的として、実習受け入れを行い指導に努めました。

- | |
|------------|
| 1 実習生 1名 |
| 2 実習期間 3日間 |

2 天童市訪問介護サービス事業所の運営

(1) 介護保険制度に基づく訪問介護事業

居宅サービス計画に基づき、利用者毎の目標に近づけるようなサービス提供を目指しました。また、提供する介護サービスの質の向上のため、訪問介護員の研修を実施し、週1回打ち合わせ等を行い利用者の情報の共有を図りました。

- | |
|-------------------|
| 利用者延件数 455件 |
| (1) 要支援・総合事業 158件 |
| (2) 要介護 297件 |

(2) 障害者総合支援法に基づく居宅介護及び重度訪問介護事業、同行援護事業

障がいを持つ方が地域で可能な限り自立した生活を続けられるよう、利用者毎のニーズに添った居宅介護計画の作成とサービス提供を行いました。

- | |
|---------------|
| 1 利用者延件数 310件 |
| 2 実契約数 34件 |

(3) 地域支援事業に基づく移動支援事業の実施

市からの委託事業として屋外移動に支障がある障がいを持つ方を対象に、地域活動や社会参加のための外出援助を行いました。

- | |
|--------------|
| 1 利用者延件数 25件 |
| 2 実契約数 3件 |

(4) エンゼルサポーター派遣事業の実施

市からの委託事業として、双子以上を養育している保護者に対し、安心して子供を産み育てられる支援を行いました。

- | |
|-------------|
| 1 利用者延件数 3件 |
| 2 実契約数 2世帯 |

(5) まごころ支援事業(自主事業)の実施

介護保険、障害福祉サービス事業等にも該当しない方々に対して、本会の自主事業を利用することによって、安心して在宅生活が続けられる支援に努めました。

- | |
|--------------|
| 1 利用者延件数 49件 |
|--------------|

2 実契約数 5件

(6) 養育支援訪問事業の実施

市からの委託事業として、保護者に対して安心して養育できるよう育児、家事援助の支援を行いました。

1 利用者延件数 5件
2 実契約数 2件

(7) 実習生・研修生の受入れ

福祉人材育成を目的に将来福祉分野で活躍しようとする学生を中心に、介護の専門知識と介護技術の指導に努めました。

山形県立天童高等学校

- (1) 前期実習生 13名（3年生）
- (2) 後期実習生 7名（2年生）

VI 受託施設等の管理・経営

1 天童市総合福祉センターの管理・経営

施設の良い環境整備、適切な管理・経営に努め、利用については福祉活動への優先的な開放を行うとともに、より多くの市民に利用いただけるよう効率的な貸出と経営に努めました。

- 1 福祉関連の事業、団体を優先した貸出実施
福祉関係団体の使用申込みは使用日の前々月の最初の開館日、福祉関係団体以外は使用日の前月の最初の開館日
- 2 抽選による受付実施
毎月1日（平成30年1月のみ5日）午前8時40分より抽選会実施
- 3 施設の良い環境整備
施設の見回り（全日）や月1回の定期清掃、各設備等の定期点検の実施
- 4 同好クラブ事業の内容充実
 - (1) 囲碁クラブ（週2回）
 - (2) コスモスダンスクラブ（週1回）
 - (3) 手芸クラブ（月1回）
 - (4) 俳句クラブ（月1回）
 - (5) 将棋クラブ（週1回）
 - (6) 民踊クラブ（月2回）
- 5 経費の節減 冷暖房や電灯等の適切な調整、管理
- 6 修繕内容
 - (1) 学習室DVD修理
 - (2) トイレ部品交換
 - (3) 誘導灯修理

- (4) 屋内運動広場ステージ照明器具修理
- (5) 排水管修理
- (6) 雨漏り修理
- (7) 屋内運動広場カーテン修理
- (8) 事務室等電灯修理
- (9) 屋内運動広場排煙窓修理
- (10) 1階ロビー天井修理
- (11) 屋内運動広場暖房修理
- (12) 事務室入口ドア修理
- (13) 事務室ブラインド修理等

7 利用状況

- (1) 利用団体数 延3,498団体
- (2) 利用人数 延49,323人

※天童市総合福祉センターの利用状況の詳細は別表1に記載

VII 法人組織の管理・運営

定期的な理事会、評議員会及び監事による監査を実施しながら、経営組織のガバナンスとコンプライアンスの強化や事業運営の透明性の向上、財務規律の強化等に努めました。

また、評議員を選任するための組織である評議員選任・解任委員会を開催し、法人組織の適正な管理、運営に努めました。

なお、職員の研修会等への積極的な参加により、職員の資質向上に努めました。

1 理事会及び評議員会等の開催

1 理事会（4回）

- (1) 6月5日
- (2) 6月22日
- (3) 9月21日
- (4) 3月20日

2 評議員会（3回）

- (1) 6月22日
- (2) 9月28日
- (3) 3月27日

3 評議員選任・解任委員会（1回）

6月14日

4 会長・副会長・監事会議（3回）

- (1) 5月29日
- (2) 9月4日
- (3) 3月5日

2 監事による監査の実施

内部監査等（2回）

- (1) 決算監査 5月23日
- (2) 中間監査 11月27日

3 職員の資質向上のため、各種研修会への参加

- 1 研修会及び会議等 125回
- 2 参加職員 延248名

※各種研修会及び会議等への参加状況の詳細は、別表2に記載

< 別表1 >

平成29年度天童市総合福祉センター利用状況

平成29年4月～平成30年3月

区分 月別	利用団体数(単位:団体)				利用人数(単位:人)			
	市関係	福祉関係	その他	合計	市関係	福祉関係	その他	合計
4	34	199	54	287	618	2,444	1,000	4,062
5	29	201	45	275	358	2,364	792	3,514
6	41	183	53	277	497	1,711	903	3,111
7	49	217	56	322	617	2,328	1,321	4,266
8	42	199	38	279	495	1,936	709	3,140
9	54	203	64	321	1,263	2,040	1,100	4,403
10	44	205	40	289	1,472	4,223	720	6,415
11	45	207	46	298	761	3,147	812	4,720
12	27	199	44	270	620	2,114	1,055	3,789
1	37	206	44	287	913	2,390	692	3,995
2	28	214	46	288	574	2,956	779	4,309
3	22	224	59	305	269	2,521	1,309	4,099
合計	452	2,457	589	3,498	8,457	30,174	11,192	49,823
平成28年度	382	2,482	700	3,564	9,742	31,053	14,756	55,551
前年度比	70	△ 25	△ 111	△ 66	△ 1,285	△ 879	△ 3,564	△ 5,728

< 別表2 >

平成29年度 各種研修会及び会議等への参加状況

No.	月 日	場 所	内 容	人数
1	4月14日	天童市	避難者生活支援相談員村山ブロック会議	2
2	4月14日	山形市	市町村社協事務局長会議	1
3	4月18日	天童市	天童市介護サービス事業所連絡会	5
4	4月24日	山形市	基幹的社会福祉協議会専門員連絡会	1
5	4月26日	山形市	安全衛生管理者推進計画策定説明会	1
6	4月26日	山形市	第66回支援者のつどい	2
7	4月27日	天童市	在宅介護支援センター施設長会議・在宅介護支援センター連絡会	3
8	4月27日	山形市	今後の暮らし相談実行員会	2
9	5月9日	山形市	第7期介護保険事業計画策定に向けた市町村トップセミナー	1
10	5月10日	天童市	第1回主任介護支援専門員会議	3
11	5月11日	天童市	自立支援型地域ケア会議	3
12	5月23日	山形市	第1回避難者生活相談支援事業 被災者生活支援調整会議	3
13	5月30日	山形市	山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会総会	2
14	5月30日	寒河江市	避難者生活支援相談員村山ブロック会議	2
15	5月31日	山形市	第67回支援者のつどい	2
16	6月8日	天童市	天童市自立支援型地域ケア会議	3
17	6月12日	山形市	東南村山地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	1
18	6月12日	天童市	第2回主任介護支援専門員会議	3
19	6月15日	山形市	山形県市町村職員等高齢者虐待防止情報交換会初任者研修	1
20	6月16日	山形市	算定基礎事務講習会	1
21	6月19日	山形市	生活支援相談員村山ブロック会議	2
22	6月22日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	3
23	6月22・23日	山形市	地域包括支援センター初任職員研修	1
24	6月29日	山形市	介護保険施設等集団指導及び制度等説明会	2
25	7月4日	山形市	市町村社協地域福祉・ボランティア担当者会議	2
26	7月6日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	3
27	7月11・12・13・31日・8月7・8・18・21・22・23・28・29	山形市	山形県主任介護支援専門員研修	1
28	7月14日	山形市	生活福祉資金貸付事業担当者連絡会議	1
29	7月14日	天童市	第3回主任介護支援専門員会議	3
30	7月20日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	3
31	7月25日	天童市	天童市介護支援専門員連絡会・介護サービス事業所連絡会	10
32	7月28日 29日・31日	山形市	山形県同行援護従事者養成研修(一般課程)	4
33	7月31日	天童市	生活支援相談員村山ブロック会議	2
34	8月24日・9月4・5・6・12・13・20日 10月3・4日	山形市	山形県主任会議支援専門員更新研修	2

No.	月 日	場 所	内 容	人数
35	8月9・10日	山形市	山形県同行援護従事者養成研修(応用課程)	2
36	8月17日	天童市	天童市障がい者自立支援協議会	3
37	8月24日	山形市	第2回「避難者生活相談支援事業」被災者生活支援調整会議	2
38	8月24日	山形市	山形済生病院地域連携情報交換会	3
39	9月4日	山形市	山形県自立支援型地域ケア会議コーディネーター養成研修会	1
40	9月6日	天童市	第3回天童市介護支援専門員連絡会	9
41	9月7日	山形市	山形県災害ボランティアセンター運営研修会	1
42	9月14日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	2
43	9月15日	山形市	山形県支援者支援研修会	2
44	9月26日	寒河江市	避難者生活支援相談員村山ブロック会議	2
45	9月26日	山形市	福祉サービス利用援助事業に関わる関係機関連絡会議	1
46	9月27日	山形市	介護予防推進支援セミナー	1
47	9月28日	寒河江市	村山地域ボランティアの輪連絡会議	1
48	9月28日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	2
49	10月2日	山形市	やまがた避難者支援協働ネットワーク 意見交換会	2
50	10月3日	山形市	自立相談支援事業厚労省意見交換会	1
51	10月5日	山形市	山形県自立支援型地域ケア会議コーディネーター養成研修会	1
52	10月11日	山形市	市町村共同募金委員会(支会・分会)事務局長会議	1
53	10月12日	山形市	東日本大震災に伴う避難世帯に対する全戸訪問活動に関する説明会	2
54	10月13日	山形市	山形県認知症キャラバン・メイト養成研修会	1
55	10月18日	山形市	市町村社協総務担当者会議	2
56	10月22日	山形市	山形県難病専門講演会	1
57	10月23日	山形市	避難者生活支援相談員村山ブロック会議	2
58	10月24日	天童市	第4回天童市介護支援専門員連絡会	3
59	10月26日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	2
60	10月30日	山形市	自動車整備管理者等講習会	1
61	10月31日	山形市	矢吹病院 第8回CKD勉強会	1
62	11月2日	山形市	第2回介護技術講習	1
63	11月6日	山形市	山形県社会福祉振興会事務担当者研修会	1
64	11月9日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	2
65	11月11日	寒河江市	寒河江市ボランティアフェスティバル	2
66	11月15日	天童市	市・天童市東村山郡医師会・地域包括支援センター合同研修会	9
67	11月16日	仙台市	社会福祉法人会計セミナー	1
68	11月16日	山形市	年末調整説明会	1
69	11月16日	村山市	村山地区市社会福祉協議会ホームヘルパー情報交換会	2
70	11月17日	山形市	高齢者虐待防止研修会	1
71	11月20日	山形市	村山地区消費生活リーダー研修会	1
72	11月24日	尾花沢市	13市社協常務理事・事務局長会議	1
73	11月24日	天童市	主任介護支援専門員会議	3

No.	月 日	場 所	内 容	人数
74	11月24日	山形市	ボランティア担当職員ネットワーク会議	1
75	11月26日	天童市	地域の支えあい研修会	3
76	11月27日	山形市	第3回被災者生活支援調整会議	2
77	11月28日	山形市	高齢者虐待防止研修会	1
78	11月28日	山形市	山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会参与団体との懇談会	1
79	11月28日	寒河江市	生活困窮者自立支援研修会	2
80	11月28日	山形市	会計・経理研修会	1
81	11月29日	天童市	認知症地域支援推進員会議	1
82	11月30日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	2
83	12月1日	大江町	村山ブロック心配ごと相談員研究協議会	1
84	12月4日	天童市	第5回天童市介護支援専門員連絡会	3
85	12月5日	山形市	生活困窮者自立支援事業相談支援事業者による事例検討会	1
86	12月6～8日	神奈川県	自立相談支援事業従事者養成研修	1
87	12月8日	山形市	第11回山形・福島・新潟・宮城 避難者支援研修交流会	2
88	12月11日	天童市	山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会 職員研修会	1
89	12月11日	山形市	市町村社会福祉協議会会長会議	2
90	12月14日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	2
91	12月14日	米沢市	労働契約法の「無期転換ルール」と働き方改革の取組・支援策説明会	1
92	12月18日	天童市	認知症初期集中支援チーム会議	1
93	12月20日	天童市	雇用継続給付制度説明会	1
94	12月22日	山形市	村山地域ブロック役職員研修会	2
95	1月16・17日	山形市	住民主体の支え合いの地域づくり研修会	3
96	1月18日	山形市	村山地域災害ボランティアセンター設営体制整備検討会	1
97	1月19・31日 2月13・21日	山形市	喀痰吸引現場演習・実地研修	2
98	1月31日	天童市	認知症地域支援推進員会議	1
99	2月8日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	2
100	2月14日	山形市	市町村共同募金委員会(支会・分会)事務局長会議	1
101	2月14日	仙台市	社会福祉法人会計セミナー	1
102	2月15日	天童市	第2回天童市障がい者自立支援協議会	2
103	2月15日	山形市	介護保険法改正並びに介護報酬改定の動向	3
104	2月16日	山形市	日本司法支援センター山形地方協議会	1
105	2月20日	天童市	天童市高齢者虐待防止研修会	6
106	2月21日	山形市	地域支援体制整備事業研修会	1
107	2月22日	天童市	天童市自立支援地域ケア会議	2
108	2月22日	山形市	生活困窮者自立支援制度研修会	2
109	2月23日	山形市	第4回避難者生活相談支援事業被災者生活支援調整会議	2
110	2月27日	山形市	山形県自立支援型地域ケア会議運営情報交換会	1
111	2月27日	山形市	基幹型社会福祉協議会事務局長会議	1

No.	月 日	場 所	内 容	人数
112	2月28日	山形市	高齢者セミナー	1
113	2月28日	山形市	精神保健福祉研修会	2
114	3月1日	山形市	生きがいづくり生活支援研修会	1
115	3月5日	天童市	まちかど相談所開設及び次世代リーダー養成研修	1
116	3月6日	天童市	天童市介護支援専門員・介護サービス事業所連絡会	4
117	3月7日	山形市	基幹型社会福祉協議会専門員連絡会議	1
118	3月7日	天童市	主任介護支援専門員会議	3
119	3月10日	山形市	市町村社協トップセミナー	3
120	3月12日	山形市	避難者生活支援相談員村山ブロック会議	2
121	3月15日	寒河江市	村山地域ボランティアの輪連絡会	2
122	3月16日	山形市	生活福祉資金貸付事業担当職員・相談員研修会	1
123	3月20日	山形市	介護保険施設等集団指導及び制度等説明会	2
124	3月20日	山形市	「ほのぼの」システム説明会	2
125	3月22日	山形市	指定障害福祉サービス事業所等集団指導及び制度説明会	1
合 計 人 数				248